

## 令和5年度第3回当別町地域公共交通活性化協議会議事概要

### 1 開催日時及び開催場所

日時: 令和5年12月22日(金)15:00~16:00

場所: 当別町役場第2庁舎 2階会議室

### 2 出席委員

別紙委員名簿のとおり

### 3 協議会の概要

≪次第2 協議事項≫

#### (1) 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(案)について

資料1-1、資料1-2、資料1-3に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

#### (2) 当別町地域公共交通利便増進実施計画(案)について

資料2-1、資料2-2に基づき事務局より説明した。

【質疑】

経亀副会長: 運賃体系の見直しについて、今後状況により運賃の改定を行うということか。

事務局: 路線の変更によって運賃の改定は行わない予定だが、バス路線を維持するために改定が必要な場合は行う可能性がある。

経亀副会長: 住民アンケート等で住民の合意を得て行うのか、バスの運行参加事業者との協議で決めるのか。

事務局: 基本的には両方と考えているが、住民アンケートについては、マスタープランの作成の際には運賃を含めたアンケートをとっており、その他、運行経費の増加等の状況により検討していきたい。

経亀副会長: 200円という運賃を上げるのは難しい状況もあると思うが、一方でバス事業者としては運転手不足という状況であり、低い給与水準や、2024年問題で労働時間が短くなる等の要因があり、今後上げざるを得ない状況となる可能性がある。全国的にバスが運行できない事業者が出てきている。バス運賃の値上げについては、なかなか理解されにくい部分ではあるが、少しずつでも進めていただければと思う。

岡部会長: 運賃については常に検討課題の事項であるが、10円単位になると、両替機が必要になったりするため、1円単位でも運用できるキャッシュレス決済の導入や普及が必要となる。運行形態については、町がどのくらい負担できるのかは検討しなくてはならない事項であるが、町民に理解を得る必要があり、利用する人と利用しない人の不公平感が生まれないように運賃についても考える必要がある。

《次第3 その他》

(1)冬期自動運転バス実証運行について

資料3に基づき事務局より説明した。

【質疑】

菅田委員:冬の自動運転実証運行の実績はあるのか。

事務局:他の自治体で実績がある。

経亀副会長:他の自治体にも宣伝していいか。

事務局:ぜひお願いしたい。天候等により運行しない場合もあるので、事前に問合せいただきたい。

岡部会長:各委員の皆様にも乗っていただくことが可能なので、希望があれば事務局まで連絡してください。

(2)地域公共交通関係補正予算の概要について

資料4に基づき運輸支局より説明した。

【質疑】

岡部会長:自動運転のメニューもあるが、国として自動運転に対してどのように考えているのか。

経亀副会長:本格的な導入にはまだ時間がかかるが、運転手不足や高齢化が深刻化している中で、将来的には必要なものだと考えている。今は実験を積み重ねて進めている。

(3)今後のスケジュールについて

資料5に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(4)委員委嘱期間の満了に伴う再委嘱の手続きについて

事務局より口頭にて説明した。

質疑等なし

以上